令和8年度 坂東市立猿島中学校 グランドデザイン

本県教育の目標
●ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
●じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
●郷土を愛し 協力しあう心を育てる

・茨城県教育委員会
・茨城県教育研修センター

・茨城県県西教育事務
・坂東市教育委員会 等

坂東市「ひとつくり」戦略プラン（坂東市教育に関する大綱）
～「ひとつくり」の基本方針～
方針１：安心して結婚・出産・子育てできる環境づくり
方針２：未来を担う子どもを守り育む教育の充実
方針３：生き生きとした市民を育む生涯学習機会の提供
方針４：歴史の継承と郷土愛の情勢、文化の振興

◆ 校内研究課題

生徒が自ら「学びとる」ことで、主役になれる
授業づくりを目指して
～45＋「5」のまとめと振り返りに重点を置く授業づくり～

教 育 目 標

感謝の心で 主体的に行動し 豊かに表現できる生徒の育成

めざす学校像
●信頼と活力を生む開かれた学校
●夢をはぐくみ個性を伸ばす学校
（生徒の夢実現は、学校の目標）
●運動と自学と規律のある学校

☆魅力ある学校（職場）づくり
・計画年休の実施（年間10日以上の年休取得）
・超過勤務時間１ヶ月45時間以内、
年360時間以内 全職員達成
・Happy day や Week の設定
・部活動終了後、1時間以内退勤

地域会スローガン
SDGs推進スクール猿島

学校スローガン
生徒の夢実現 ＝ 学校の目標

学校・生徒・保護者・地域が一体となった学校づくりへ
猿島コミュニティ・スクール

めざす生徒像
●夢に向かって、自ら学び、
生き生きと活動する生徒
●豊かな心をもち品位のある生徒
●健康でたくましく実践力のある生徒

めざす教師像
「丁寧・笑顔・協力・学び」
●人間性豊かで信頼される教師
●明るく活力に満ちた教師
●協働し実践力のある教師

坂東市５つの約束
・あいさつをする
・呼ばれたら「はい」と返事をする
・脱いだ履き物をそろえる
・時間を守る
・背筋を伸ばして座る

猿島中の伝統
①3分前着席「時を守り」
②黙動清掃 「場を清め」
③あいさつ 「礼を正す」
④生徒会の躍動（主体性の尊重）

猿島中校区

感動いっぱい 夢いっぱい 輝く猿島中

組織目標：生徒一人一人の温かい居場所づくりと成長を支援する自立と協働の場の設定

夢

○キャリア教育の充実
・将来の夢の選択肢を増やす体験活動等の充実（講演会、職場体験学習、地域高校活用等）
・自己の可能性を発見、蓄積するキャリアパスポートの活用
・自己存在感を高める話合い活動の充実

○国際教育の充実（郷土教育）
・ALTやGTを活用した自国文化や異文化の理解を深める指導の充実
・言語活動の充実によるコミュニケーション能力の育成（生成AIの効果的な活用）
（交流の場の設定：関係機関や大学等）

夢 意欲づくり

社会の変化に適切に対応できる教育の推進

○情報教育の充実
・ICTを効果的に活用した授業実践と家庭学習の工夫
・情報モラルを高めるための外部機関とも連携した情報教育（講演会等含む）

【数値目標】
・「生徒の夢や目標に向かっての取組」に関する学校評価の肯定的な評価90％以上
・意識調査で「学校が楽しい」の肯定的な評価90％以上

夢

学び高め合う学習集団づくり

「分かる、できる、楽しい」を引き出す授業改善の推進
○一人一人の主体的な学びを引き出す多様な指導方法の工夫改善（校内研修による教員の授業スキルアップ）
・主体的で対話的な深い学びの授業展開（少人数指導、1人1台端末の効果的な活用、コース別指導、複数教員による指導、グループ学習等）
・授業を開く（教委、研修センター、地域等との常時連携）
・計画的、日常的な相互授業参観実施（高め合う教師集団）
○基礎・基本を中心に確かな学力の定着を実感できる学習指導の充実
・朝の10分間読書（月～金）
・1人1台端末を活用した主体的な学習の工夫（家庭学習含）
・生徒の意見を取り入れた学力向上サポートタイムの充実
・短いスパンで振り返り、確実な定着（単元テスト、きらめきテスト等）
○思考力・表現力・実践力を高める教育の推進
・学び合いの時間の設定（日常生活に即した学習課題・活動から）
・まとめと振り返りの充実（45＋「5」授業の充実）
・日常生活に結びつく学習課題、活動の設定
【数値目標】
・県学力診断テストにおいて、前年度比5ポイントアップ
・意識調査で「授業がよく分かる」の肯定的な評価90％以上

豊かな人間関係づくり

豊かな心をはぐくむ教育の推進
○道徳科を要とした心の教育の充実（心理的安全性確保含）
・人権教育の充実（多様性の理解、居住地校交流含）
・生徒の実態を踏まえた重点項目の設定と指導方法の工夫（指導と評価の一体化へ：相互授業参観の活用、学年道徳、TT授業等）
○ピア・サポート活動を要とした共感的な人間関係づくり
・ピア・サポート活動の推進、日常化、授業公開（相互授業参観等）
○校内研修の充実（授業の中での人づくり、自己指導能力の育成等）
・コーチング、体験活動の充実、複数教員による指導
○生徒会による自主的、主体的な活動の推進
・学級代表委員、生徒会本部役員、教職員の話合いの場の設定
・よりよい学校づくり（制服改正後/校則見直し等）検討委員会
・SDGsやボランティアを意識した各活動の実践
・黙働清掃、あいさつ運動等の伝統の継承と地域貢献
・小中連携推進（リーダー会議、英語プレゼン、絆づくりPJ等）
【数値目標】
・学校評価で道徳性に関する生徒の肯定的な評価の割合90％以上
・意識調査で「みんなで何かをするのは楽しい」の肯定的な評価90％以上

たくましい心・体づくり

健康や体力をはぐくむ教育の推進（やり抜く心と体の育成）
○主体的な体力づくりをめざした体育の授業の充実
・運動、スポーツの習慣化を図る授業、行事の工夫改善
（体力テスト結果からの課題解決への実践方法の家庭への伝達）
・ICTを活用した授業、自己評価（振り返り等）の工夫
○安全教育の徹底（自分の命は自分で守る：防災教育の充実含）
・主体的に健康衛生対策（感染症対策含）に取り組む生徒の育成（委員会の常時活動含）
・安全点検や環境アンケートの随時更新から意識高揚
・小中連携引き渡し訓練避難訓練（具体的な想定訓練）の実施 （火災・地震・不審者・竜巻・雷・Jアラート対応等）
・AEDを活用した心肺蘇生実技講習の実施（高校等と連携）
・命の教育、性教育講演会、薬物乱用防止教室実施
○食に関する指導の実践・強化
・感謝の心を育てる食育指導、栄養教諭等を活用した食育の授業や講演会等実施
【数値目標】
・体力テスト総合評価A＋Bの割合58％以上
・学校評価で「学校の安心・安全」に関する肯定的な評価90％以上

連携・絆づくり

信頼と活力をはぐくむ開かれた学校づくりの推進
○小中高連携教育の充実（魅力ある学校づくり推進委員会を核に）
・小中、中高相互授業参観等の交流推進（授業。特活、部活等）
・「居場所づくり」「絆づくり」を進める3部会の充実
・学区内小学校への出前授業や英語科教員派遣授業、小中合同「いじめストップ！絆づくりプロジェクト」等
○持続可能な校内フリースクールの運営
・関係機関（市猿島地区教育支援センター「ちゃのはな」）等との連携の工夫と強化（中学校区の意識共有）
○学校・保護者・地域を結ぶ情報発信と収集
・学校だよりやHPによる積極的な情報発信
・学校運営協議委員会協議からの工夫改善と連携強化
○地域と連携した教育活動の推進
・境警察署や関係機関等との連携による生徒の安全確保
・地域や関係諸機関と連携した多様な学習活動の実施
（SC、SSW、訪問型家庭教育支援、市教育支援センター、民生委員、ボランティア、部活動指導員等の活用）
【数値目標】
・学校評価で「開かれた学校」に関する肯定的な意見90％以上
・学校評価で「学校だよりや学校HP」に関する肯定的な意見80％以上

寄り添いながらの複数支援体制授業等の推進→心理的安全性の向上
生徒一人一人の温かい居場所をつくり、成長を支援する校内フリースクールの在り方（4年次）

授業改善推進部

小小・小中連携部

～ 坂 東 市 魅 力 あ る 学 校 づ く り 推 進 事 業 ～
小 中 連 携 を 深 め 目 指 す 児 童 生 徒 像 を 共 有 し ９ 年 間 を 見 通 し た 教 育 を 行 う

学校生活向上推進部